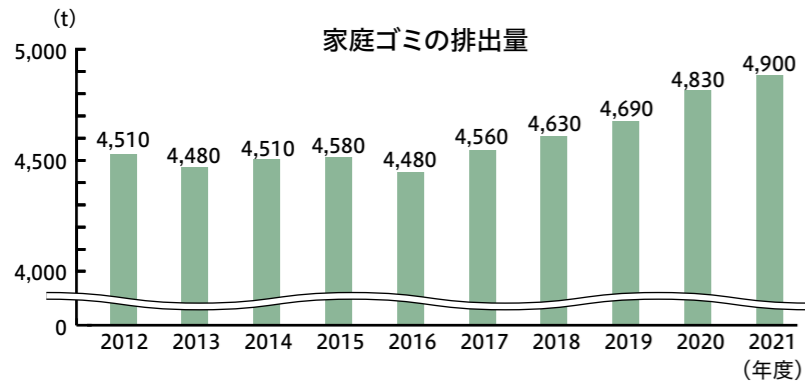


ゴミの減量 私たちにできること

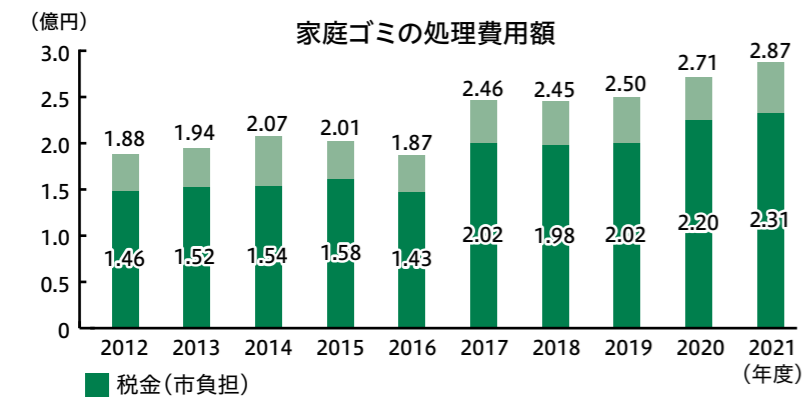
安芸高田市の家庭ゴミの排出量は増加傾向にあり、市の財政を圧迫しています。一人一人の心掛けでゴミの減量、処理費用の削減が可能です。今回の特集では、ゴミの減量のために、何が出来るかを考えます。

まずは現状を知ろう！

家庭ゴミの排出量・処理費用額の推移



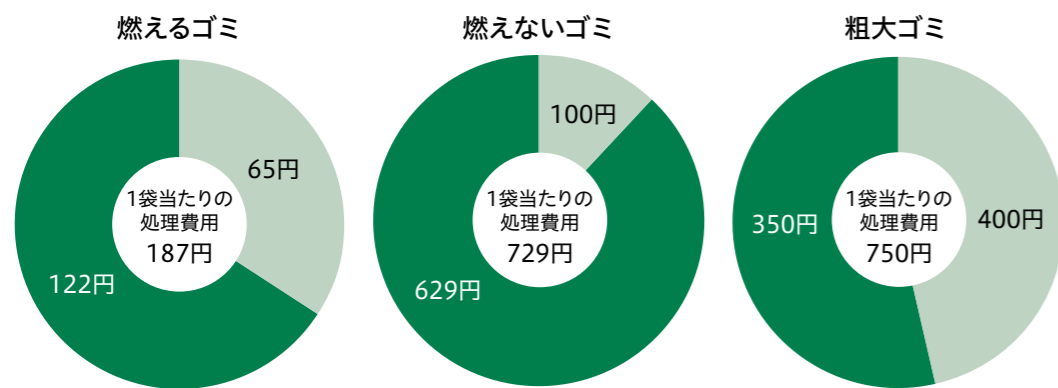
排出量に応じて処理にかかる費用も増加しており、2021年度の家庭ゴミの排出量は約5,000t、その処理にかかる費用は約3億円(うち2億円以上を税金で負担)となっています。



核家族化やインターネット通販の普及等による生活様式の変化に伴い、1人当たりのゴミの排出量は10年前に比べ、年間約35kgも増加しています。

1人当たりの排出量
144kg (2012年度) ▶ **179kg** (2021年度)

ゴミを処理するためにかかる費用



例えば燃えるゴミを処理するためにかかる費用は、1袋当たり187円。そのうちゴミ袋代で賄われるのは65円。差額の122円には税金が使われています。

■ 税金(市負担)
 ■ ゴミ袋代(本人負担)

3Rに取り組みましょう！

スリーアール 3Rとは

Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の3つのRの総称です。

Reduce
= ゴミを出さない

- マイバッグを用意して無駄な包装を断る
- お店に陳列された商品を手前から取って食品ロス削減に貢献する
- 使用頻度の少ない物は購入せず知り合いと共有する

Reuse
= 繰り返し使う

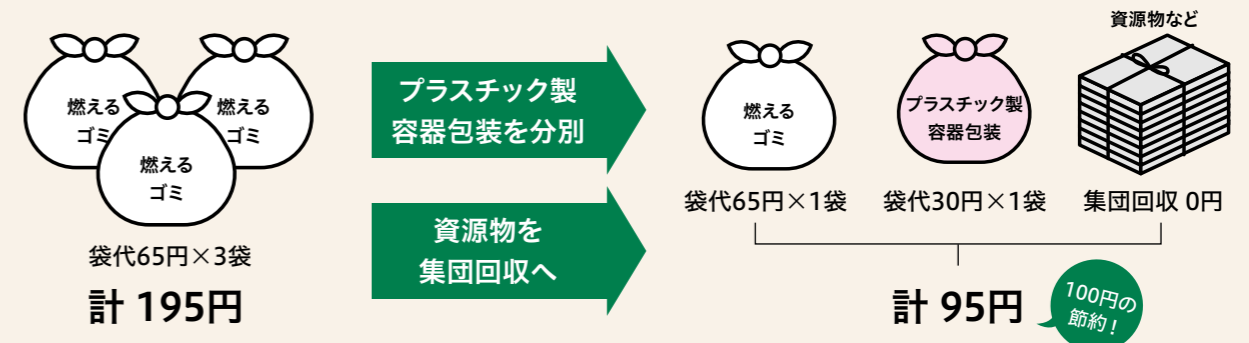
- 使わなくなった物を欲しい人に譲る
- フリーマーケットなどに出店する、または再利用する

Recycle
= 再資源化

- 資源ゴミの分別回収に協力する
- リサイクルボックスを活用する

市民の皆さんができること

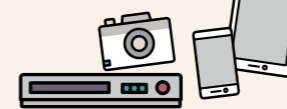
ゴミの分別 ゴミの分別は、効率的に3Rが実践できるだけでなく、ゴミ袋代の節約にもつながります。



市の取り組み

リサイクルボックスの設置

各支所・各町文化センターに小型家電の無料リサイクルボックスを設置しています。



リユースに向けて企業連携

11月下旬に、地域密着型のフリマサイト「ジモティー」を運営する株式会社ジモティーと協定を締結する予定です。不用品等を無料で掲載できるので活用してください。



地元の掲示版
ジモティー

年末年始 きれいセンター開場日とゴミの収集日のお知らせ
 12月31日(土)~1月3日(火)は、きれいセンターへのゴミの持ち込みの受け付け、収集を行いません。年末のゴミは早めに出してください。